

# 全労金2023春季生活闘争ニュース・第26号

～勝ち取ろう賃金改善！“みんなの春季生活闘争”で生活不安を払拭しよう！～

《合意速報No. 4》

## 北陸労組が金庫との団体交渉で、「基本合意」を表明しました！

北陸労組は、3月23日10時から、金庫と「団体交渉」を開催し、基本合意を表明しました。要求と回答は以下の通りです。

		要 求					回 答				
		正職員	一般職	嘱託職員	臨時職員	再雇用 嘱託職員	正職員	一般職	嘱託職員	臨時職員	再雇用 嘱託職員
最低賃金		時間額1,040円、日額7,630円、月額160,100円への引き上げ					要求通り				
基本賃金	改善内容	1,500円	2,500円	2,500円	30円	—	要求通り	2,500円 動線1年目 1,500円 動線2年目 2,000円	2,500円 動線1年目 1,500円	要求通り	—
一時金		4.2	4.2	4.2	4.2	1.0	4.2	4.2	4.2	4.2	応じられない ただし、一部 基本賃金にて 改善
昨年実績		4.1	4.1	4.1	4.1	—	4.1	4.1	4.1	4.1	—
安定雇用	無期転換	—	(実現)			—	—	(実現)			—
雇用環境	私傷病休職	—	—	正職員と同様		—	—	—	要求通り		—
	育児時短	小学校3年生まで				—	要求通り			—	
単組独自要求		育児休職期間を在籍年数に含める取り扱い				—	継続協議			—	

### 《金庫の発言概要》

- 2月27日の要求書提出以降、担当役員ならびに総務人事部を中心に鋭意交渉をさせていただいた。一部の要求項目を除き基本賃金の改善、年間一時金、その他の要求について、ほぼ労組の要求通りの満額回答をさせていただいた。本日の回答書の内容については、金庫役員全員が満額回答で応えようという総意で決めたものであり、是非その心意気も含め理解いただきたい。
- 我々を取り巻く環境は引き続き厳しい状況が続いており、成果を上げようとしても難しい状況にあることは承知している。しかし、その中であつても組合員一人ひとりが自分の役割を果たそうと1年間懸命に頑張っていた。本日の回答にはその感謝の想いを込めている。
- 間もなく2023年度がスタートする。取り巻く環境の厳しさは変わらず、今後も難しい局面が続くものと認識しているが、組合員の皆さんの次年度のさらなる頑張りに対する期待も回答に込めさせていただいた。是非この内容で妥結收拾を図っていただくことをお願いし、団体交渉にあたっての挨拶とさせていただく。

《村上闘争委員長の発言概要》

- 交渉の中では、金庫の置かれている現在の状況と2023年度以降の収益見通しは引き続き厳しい環境にあることを労使で共通の認識としながらも、労使双方が北陸労働金庫を将来にわたって存続させ、より良い組織と職場風土をつくっていくことを主眼に置いた交渉になったものと感じている。
- 2001年6月に北陸労働金庫労働組合結成以降、私たちは春季生活闘争で賃金改善が実現した経験はない。本春闘での交渉の結果として、すべての職群で賃金改善を行うという本日の回答は、私たちが要求主旨とした「金庫経営の根幹をなす人財の確保と定着化」「職員のモチベーション向上」「労働の価値に見合った賃金の実現」「持続的な事業展望と好循環の形成」を理解いただいたものと受け止めており、北陸労働金庫にとって「転換点」となる春季生活闘争になったと強く感じている。加えて、年間一時金の満額回答、最低賃金の引上げ、育児に伴う所定労働時間の短縮措置期間の延長という考えを早い段階で示していただいたことは、物価上昇という社会情勢に対応するだけではなく、2022年度の私たちの奮闘への評価と2023年度の更なる奮起を促す金庫からの力強いメッセージであると受け止めている。
- 最後に、「わたしたちが働く北陸労働金庫をより良い組織にしたい。」という思いは、すべての役職員が共通して願っていることである。わたしたち組合員一人ひとりには当事者意識を持って、それぞれの持ち場で与えられた役割を発揮し、「働く人の笑顔をつなぎ、北陸ろうきんを未来につないでいく責任」を果たしていかなければならない。我々労組役員はこのことを職場の組合員に発信するとともに、組合員の声に耳を傾けながら今後の組織運営や労使協議の場での意見反映を行っていきたいと考えている。引き続き労使が一体となって課題を乗り越えていくことをお願いし、団体交渉にあたっての挨拶とさせていただきます。

単組は、①最低賃金・基本賃金・年間一時金の要求について、一部、要求通りとはならなかったが、全体的にはほぼ要求通りの回答が、早期に示されたこと、②再雇用嘱託職員の一時金については要求通りとならなかったが、「生活改善の観点から基本賃金を改善する」との回答を引き出したこと、等から基本合意を表明しました。

\*合意単組（3単組／3月23日15時30分現在）

静岡・四国・四国（関連）・北陸

以 上